



ほしだより

帝京香港幼稚園



今年度も残りあと2ヶ月を切りました。1日1日を大切に、今月もおもいっきり楽しんで過ごしたいと思います。2月のほし組のねらいは、「進級への期待感を高め、自信を持って行動する」、「友だちとのつながりを意識し、共通のイメージを持って活動する」です。「あと何回寝たらはと組さん？ソーラン節するよね！」と対面で保育を行っている時から話しており、期待を持って過ごす子ども達です。対面で友だちと一緒に過ごす事が難しい今、オンラインの中でも、「●●くん、何をしているの？これみて！」と子ども主体で話す場面が見られます。友だちと共有できる目的があったり、自分で決められる機会を多く作り、見守る事を心がけています。どうしても間に入り、突っ込みたくなる時もありますが…(笑)そのように、楽しさや喜び、疑問、達成感などを友だちと一緒に味わうことで、仲間としての意識が高まると思います。残り少ないですが、一人一人の気持ちの動きを理解して受容し、年長になることへの期待に繋げながら意欲的に過ごせるようにしていきたいとおもいます！



～オンライン幼稚園～

オンライン幼稚園が始まって早くも1ヶ月が経とうとしています。初めはちょっぴり緊張していた子ども達も、今ではお友だちの名前を呼んでお話をしたり、わからない事をそのままにするのではなく、画面を通して友だちの様子を伺ったり、担任に聞くなど子どもからの発信が増えてきました。画面越しで伝わりづらい部分が多いかと思いますが、まずはやってみようとする姿があります。この1ヶ月で聞く力・見る力が身についてきたように思います。私たちは、**外からの情報の9割以上を目(視覚)や口調(聴覚)から得ていると言われているそうです。「見る力」や「聞く力」は、子ども達が学習や運動を行う上で大切な役割を担っています！**とは言え、画面の見過ぎも目に負担を与えてしまいます。静の時間・動の時間を上手く使い分けながら進めていけたらと思います。まだまだ至らない点多々あると思いますが引き続き、ご協力のほどお願い致します。



節分・鬼の豆入れ制作



今回も、顔のパーツ全てを子ども自身で描き、はさみでチョキチョキ！「友だちと一緒に想像しながら自由に描いたり、作ったりして表現を楽しむ」というねらいに沿って制作を進めました！初めの頃は、担任が下書きしたものを切っていた子ども達ですが、今では下書きから自分たちで描けるようになるまで成長しました。最終目標は、大きさの目安(型紙)を渡す事なく、どのくらいの大きさにかけばいいのかイメージを膨らませながら作ったり描いたり出来るように持っていけたらと思います！

ほしくみさんにインタビュー

- ①幼稚園で楽しかったことは？
- ②大きかったら何になりたい？



ゆうみちゃん

- ①おもちゃで遊んだこと
- ②絵を描く人



とわくん

- ①レゴで遊んだこと
- ②頭をなおす人



れんくん

- ①おにごっこ
- ②お家をなおす人



かなみちゃん

- ①折り紙
- ②パン屋さん



ひろくん

- ①おもちゃで遊んだこと
- ②カメラマン

—お知らせ—
 コロナ禍の中、様々な経験をした子ども達。1月からはオンラインでの活動になってしまいましたが、この10ヶ月で子ども達は、大きくたくましく成長しました。そんな子ども達のほし組での成長を動画にしてお見せしたいと考えております。配信日等の詳細は、後日お知らせ致します！